

「住んでよし」、「働いてよし」、「訪れてよし」の奈良県をつくる建設業の人材を育成する高等学校

奈良県立工業系高等学校紹介

土木、建築、機械、電気など、建設業において必要となる知識を学ぶことができる奈良県立工業系高等学校と在校生のメッセージを紹介します。

奈良朱雀高等学校

奈良朱雀高等学校は、機械工学科、情報工学科、建築工学科、総合ビジネス科、観光ビジネス科、情報ビジネス科の6つの学科からなる、「ものづくり(工業)」と「ビジネス(商業)」を共に学ぶ学校です。



建築工学科では、「伝統技術」「先端技術」「起業家育成」の3つをコンセプトに掲げ、学習活動を行っています。

歴史的建築物を活用した授業、地域の木造技能士との連携、最新建築物見学会の実施、建築設計事務所の一級建築士による授業、インターンシップ実習の実施、建設業界との連携、建設現場見学会の実施等、より実践的な職業教育・キャリア教育を行っています。

工業科の勉強は専門的で難しいですが、予習や課題をやりながら、楽しい学校生活を送っています。学んだことをしっかり活用し、資格取得、就職活動などに役立てていきたいと思っています。
御明隼人さん（建築工学科2年生）

王寺工業高等学校

科学技術の進展に即応できる有為な産業人の育成を目指し、昭和37年に開校しました。平成24年度には創立50周年を迎え、記念式典や記念講演会などを行いました。



現在、機械工学科、電気工学科、情報電子工学科の3つの学科からなり、時代を担うスペシャリストの育成を目指し、特色ある教育を展開しています。教室の授業だけでなく、最新の施設・設備による実習、社会人講師による授業、熟練技術者による実習の指導、資格や検定の取得の奨励など、様々な取り組みを行っています。また、入学時より系統的なキャリア教育を実施し、生徒の進路実現を目指しています。

工業高校ならではの「ものづくりの基礎」となる専門的な勉強ができ、放課後も先生方が資格を取るための指導を熱心してくれます。部活動も盛んに行われ充実した高校生活を送っています。
吉田圭吾さん（機械工学科2年生）

御所実業高等学校

御所実業高等学校は、平成19年4月に、御所工業高等学校と御所東高等学校の再編統合により、機械科を機械工学科、土木科を都市工学科、薬学科を薬品科学科、電気科を電気工学科に科名変更し、新たに環境緑地科を新設し、今年度で再編統合より9年目を迎えました。



「ものづくりは、ひとづくり・夢づくり」を学校の基本的なテーマとし、「確かな学力」「豊かな人間性」「たくましい心身」を培い、【学ぶこと】、【働くこと】、【生きること】をものづくりを通してその意義と喜びを追求する態度を育成する。」という教育方針のもと、「チーム御所実」を合い言葉に、教師、生徒、そして地域が一体化した学校づくりを目指しています。

都市工学科ではバックホーに乗って掘削の実習や、レベルやセオドライトという測量器具を使って学校周辺を測量します。今年から私は土木関係の仕事に就くので、学校で学んだことを活かしていきたいと思っています。

森村昂生さん（都市工学科3年生）

吉野高等学校

吉野高等学校は、農業科（森林科学科）と工業科（建築工学科、土木工学科）をもつ専門高校で、これまで「地域産業等に貢献する人材養成を目指す専門高校」として、教育内容の質的充実と教育活動の活性化を図りながら、一貫して産業教育の振興に取り組み、その成果を積み上げてきました。



「ものをつくる・育てる教育」を通して培ってきた「質」の強みを一層充実・発展させ、より専門性の高い知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視した高校教育を展開します。

吉野高校はアットホームで、先生方・生徒ともに生き生きとされていて過ごしやすい学校です。授業の課題研究では、「コンクリートカヌー競技大会」に向けて力を合わせコンクリートカヌーを製作し、大会で準優勝に輝いたことは大きな自信となりました。
山口太生さん（土木工学科3年生）

「住んでよし」、「働いてよし」、「訪れてよし」

奈良県では、建設業界の人手不足を改善するため、

ワクワクけんせつ体験

平成28年10月29日（土）と30日（日）の2日間、県と建設業界が連携して、将来を担う子供達に建設業に触れる機会を提供する「ワクワクけんせつ体験」を「奈良まほろば市」と同時開催し、のべ4,500名の方に参加していただきました。

参加された皆さんの声を紹介します。



地震にも耐える給配水管の仕組みに感心した。



金属に熱と圧力を加えて接合する圧接作業はやったことがなくて、貴重な体験だった。



鉄筋と鉄筋を結びつける作業を、ひとつひとつ手でやっていることに驚いた。少し難しかったけど、鉄筋の組み立て作業がとても楽しかった。



次も来たい。来年も実施してください。



いつも遠くで見るとしかない建設機械に乗ることができて楽しかった。



電気の仕組みがよく分かった。

主催：奈良県

共催：（一社）奈良県建設業協会、（一社）奈良電業協会、

（一社）奈良県空調衛生工業協会、（一財）関西電気保安協会

協力：関西鉄筋工業協同組合、奈良県電気工事工業組合、

（株）ササイ、積水化学工業（株）